

第5回議員定数検討会 議事概要

令和5年9月5日 午前9時20分～午前10時31分

16名全員出席

1. 熊谷座長より

商工会議所役員による経済界との議会広聴会、PTA・消防団等による若い世代との議会広聴会を終えて、感じたことについて一人ひとりご意見を述べていただきたい。

【商工会議所との広聴会での主な意見】

- ・商工会議所役員さんは事業主が多いことから、「報酬を上げて良いのではないか。」との意見が多かった。「定数を半減して報酬を上げては。」との意見もあった。
- ・商工会議所役員さんからは、議員定数については言及されなかったが、その他の面で様々な分野の意見交換ができた。今後も商工会議所役員さんとの意見交換は必要だと感じた。

【若い世代との広聴会での主な意見】

- ・若い世代からは、「議員が何をしているかわからないため、議員定数について意見を言うことができない。」との意見があった。議員がもっと仕事をアピールすべきであると思った。
- ・若い世代からは、「定数を減らすべきだが、周辺地域の議員は必要。」「議員定数の削減は必要ない。」などの意見があった。地域性のある程度考慮すべきだと思った。
- ・若い世代からは、「市民に聞く前に、議会はどうしたいのか聞きたい。」「議会が考える市議会はどのようなかを示すべき。」という意見があった。そのとおりだと思った。
- ・若い世代からは、「議員は、投票率の低さや市長選が僅差だったことに危機感を持つべき。」との意見があった。そのとおり、危機感を持っていると答えた。

【その他の意見】

- ・商工会議所役員さんからは、「議員一人ひとりに成績表を付けては。」との意見が出された。
- ・商工会議所役員さん、若い世代共に「議員の活動が見えにくい。」「情報発信が不十分。」などの意見が多かった。我々議員がしっかり仕事をしている様子を見えるようにすることが重要。SNSなどを活用した情報発信を強化すべきと感じた。
- ・議員も現場主義で市民に寄り添い、地域課題の解決に尽力するべき。

【熊谷座長まとめ】

9月29日(金)議会報告会を実施し、最終的な意見集約をした結果、パブリックコメントを実施する。

12月議会、遅くとも3月議会に上程したい。

次回は、9月29日(金)議会報告会開催の後、追って連絡する。